

権利擁護サポーター養成講座実績報告

令和5年度 権利擁護サポーター養成講座（市民後見人養成講座）

令和5年度申込者	令和5年度修了証発行数
29名	24枚

※カリキュラムおよび講師所属は別紙参照

・第1回権利擁護サポーター養成講座

日時：令和5年10月14日、25日、11月11日、25日（全て土）

会場：船橋市本庁舎内会議室

申込及び参加状況：（定員20名程度として募集）

申込者	第1回修了者(全日程参加者)	一部欠席者のうち補講希望者	修了証発行数
21名	15名	4名	15枚

申込者属性：

年齢	人数
20歳代	0
30歳代	1
40歳代	2
50歳代	5
60歳代	7
70歳代	5
80歳代	0
未記入	1
合計	21

住まい	人数
中部エリア	2
東部エリア	5
南部エリア	6
西部エリア	3
北部エリア	3
市外(市内就労)	2
計	21

職業	人数
無職(民生委員含む)	7
福祉関係	8
医療関係	1
上記以外の業種	5
未記入	0
合計	21

第1回修了者のうち活動の登録希望者：

※各登録申請者数は重複計上

市社協(日常生活自立支援事業)への登録希望者	PACガーディアンズへの登録希望者
7名	11名

・第2回権利擁護サポーター養成講座

日時： 令和6年1月17（水）、18日（木）、24日（水）、25日（木）

会場： 船橋市三咲公民館 集会室

申込及び参加状況：（定員20名程度として募集）

申込者	第2回修了者 （全日程参加者）	一部欠席者のうち 補講希望者	過去開催講座欠席者で 今回講座の部分補講者	終了証発行数
8名	6名	2名	4名	9枚

申込者属性：

年齢	人数
20歳代	0
30歳代	0
40歳代	0
50歳代	4
60歳代	2
70歳代	2
80歳代	0
未記入	0
合計	8

住まい	人数
中部エリア	1
東部エリア	2
南部エリア	0
西部エリア	0
北部エリア	4
市外(市内就労)	1
計	8

職業	人数
無職(民生委員含む)	2
福祉関係	4
医療関係	0
上記以外の業種	1
未記入	1
合計	8

第2回修了者のうち活動の登録希望者：

※各登録申請者数は重複計上

市社協(日常生活自立支援事業)への登録希望者	PAC ガーディアンズへの登録希望者
1名	3名

権利擁護サポーターフォローアップ研修

日時： 令和6年2月27日（火） ※カリキュラムおよび講師所属は別紙参照

会場： 船橋市役所 本庁舎 大会議室

申込及び参加状況：

申込者	内 サポーター養成 講座修了者	内 PAC ガーディアンズ 所属者(事務執行者等)	内 社会福祉協議会所属者 (日自支援員等)
25	9	10	6

当日参加者
23

(別紙) 第1・2回権利養護サポーター養成講座カリキュラムおよび講師所属

講義日・会場	時間割	講義テーマ	主 な 内 容	講 師
1 日 目	10時～10時30分	オリエンテーション	オリエンテーション(養成研修概要説明)(30分) ・権利擁護サポーターとは(市民後見人、法人後見、日常生活自立支援事業支援員)	地域包括ケア推進課
	10時30分～12時00分	権利擁護とは (後見制度概要を含む)	意思決定、権利擁護の考え方(90分) ・成年後見制度の趣旨・背景、理念、制度の必要性と課題	千葉県弁護士会京葉支部
	13時～14時30分	後見制度概要 (後見制度各論)	法定後見制度、任意後見制度(90分) ・申立て権者、代理・同意・取消権、報酬、任意後見契約	リーガルサポート千葉支部
	14時40分～15時40分	家庭裁判所について	家庭裁判所の役割(60分)	千葉家庭裁判所市川出張所 主任書記官
	15時45分～16時00分	市町村の役割	市町村の役割(15分) ・利用支援事業、市長申立ての現状	地域包括ケア推進課
2 日 目	10時～11時	対象者(高齢者)の理解と福祉、関連制度	高齢者及び認知症の理解(60分)(質疑応答含む) ・高齢者、認知症の特性、関わり方	地域包括支援センター
	11時10分～11時50分		高齢者福祉の取り組み(40分)(質疑応答含む) ・高齢者向け施策、介護保険制度の概略、地域包括支援センター	
	12時50分～13時30分		ケアマネジャーの職務と連携(40分) ・ケアマネジャーの役割、後見人との連携等	市介護支援専門員協議会 主任介護支援専門員
	13時40分～14時		高齢者虐待の現状と対策(20分)	地域包括ケア推進課
	14時10分～15時00分		年金制度の概略(30分) ・高齢・障害(厚生、基礎)、受給要件	社労士後見センターちば 社会保険労務士
			健康保険制度の概略(20分) ・健康保険制度、後期高齢、対象要件	
3 日 目	10時～11時	対象者(障害者)の理解と福祉、関連制度	精神障害の理解(60分)(質疑応答含む) ・精神保健福祉の歴史、統合失調症	保健総務課 精神保健福祉係
	11時10分～12時10分		障害者の理解(120分)(質疑応答含む) ・障害福祉分野における権利擁護 障害者権利条約、差別解消法、障害者虐待防止法、障害者総合支援法の概要	障害福祉課
	13時10分～14時10分		・障害者の理解と福祉サービス 各障害の理解(発達障害含む)、申請の流れ、サービス種別、給付上の規定、各手帳制度	
	14時20分～15時00分		相談員の職務と連携(40分) ・計画等相談員の役割、後見人との連携等	船橋福祉相談協議会 基幹相談支援センター
	15時10分～15時50分		生活保護制度(40分) ・制度概要、申請時の必要資料、受給中の報告事及び義務	生活支援課
4 日 目	10時～12時 (合間休憩あり)	ふなばし高齢者等権利擁護センターぱれっとの活動	日常生活自立支援事業について(120分) ・制度概要、体制、活動内容、報酬、後見制度との違い 生活支援員の働き (事例)	ふなばし高齢者等権利擁護センターぱれっと
	13時～15時 (合間休憩あり)	船橋市障害者成年後見支援センター(PACガーディアンズ)の活動	船橋市障害者成年後見支援センターの事務執行者について(120分) ・法人理念、体制、活動内容、報酬、単独市民後見との違い 事務執行者の働き (事例)	船橋障害者成年後見支援センター
	15時05分～15時20分	修了式	修了式(終了証の授与)(15分) ・活動の案内、フォロー研修の案内	地域包括ケア推進課

(別紙) フォローアップ研修カリキュラムおよび講師所属

時間	講座名	主 な 内 容	講 師
13時20分～13時25分	オリエンテーション	講座の目的、フォロー研修について(5分)	地域包括ケア推進課
13時25分～13時55分	消費者保護	消費者保護制度について 消費生活センターの役割(30分)	消費生活センター
13時55分～14時55分	対人援助技術	・バ이스ティックの7原則、コミュニケーション技術 ・ペアワーク	千葉県社会福祉士会
休憩5分			
15時00分～16時00分	意思決定支援とチーム支援	・チームによる意思決定支援 ・代行決定と意思決定支援のパラダイムシフト	大学教授
休憩5分			
16時05分～16時55分	意思決定支援を踏まえた事例検討(グループワーク)	・5分程度 自己紹介と事例確認(国資料「意思決定支援のために」の事例3つのうち1つ) ・30分程度 事例検討 事例のポイントに対しメンバーが発言(自分ならこういうことが出来る、どういう考え方で接するか、似た経験があるが、そのときはこうしたなど) ・10分 グループの発表とフィードバック	ファシリテーター ・PACガーディアンズ (障害者成年後見支援センター) ・市社会福祉協議会 (権利擁護センターばれっと)